令和８年度　日枝中学校　研究構想

【高山市立学校教育の方針と重点】
～教育の願い～
郷土高山に根差した心に残る教育を想像する
～教育の方針～
未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成

学校の教育目標
I　C　C
自主　創造　協同
自ら問いを立て、他者と共に、よりよいものを創り出す姿

【保護者・生徒・地域・生徒の願い】
■たくましく生き抜いて欲しい。
■これからの地域を支えてもらいたい。
■自信をもち表現できるようになって欲しい。
■考えて行動できるようになって欲しい。
■課題にたくましく立ち向かって欲しい。
■よりよいものを求めて欲しい。

【育成すべき資質・能力】
『自ら探究する力』
～自らの学びを振り返り、次の学びへと向かって粘り強く取り組む力～

【全校研究主題】
自ら探究する生徒の育成

【　研究内容１　】
自ら探究する力を育む指導の工夫

①生徒が願いをもち見通しをもって探究できる単元構想の工夫
・単元を貫く課題の設定、教材の工夫　など

②探究意欲を高める授業づくりの工夫
・探究意欲を高め、見通しがもてる導入の在り方
・探究を促す展開の在り方
・次の学びに向かう終末の在り方　など

③生徒一人ひとりの学びを支える指導の工夫
・学び方や課題解決の方法を選択できる場の設定
・ICT や教材の効果的な活用

【　研究内容２　】
自ら探究する力を育む評価の工夫

①教科の付けたい力を育む評価の工夫
・多様な方法による見取り
・単元を通した評価計画の作成　など

②次の学びへと向かうための評価の工夫
・学びをその場で見取り、指導に生かす評価（即時評価）
・学びの過程を継続的に見取る評価（蓄積による評価）

～授業に対する教師の構え～
- **生徒たちの学びを支えるのは、一人ひとりの考えが尊重され、安心して学べる学習集団である。だからこそ、集団の中で孤立した学びをしている生徒はいないか、学びが止まっている生徒がいないかを見取り、誰一人取り残さない指導を心掛けていく。**
- **生徒の実態を把握し、願う生徒の姿に向かって、自己の指導を振り返りながら研究内容を選択したり、教師集団との関わりの中で指導観を深めたりしながら、よりよい指導方法を求め続けていく。**